

かなざわ 市議会だより

kanazawa city council

No.290

令和3年(2021年)
2月1日発行



除雪や積雪の情報については、『金沢市公式ホームページ』をご覧ください。



金沢市公式ホームページでは、除雪計画路線や積雪情報のほか、町会等に対する除雪作業費の補助などに関する情報を掲載しています。詳しくは、[金沢市道路除雪計画](#) [検索](#) または、こちらをご覧ください。⇒

■ 問い合わせ先：道路管理課 TEL (076) 220 - 2321 FAX (076) 220 - 2274



写真：金沢学生のまち市民交流館の前で雪かきをする職員と金沢まちづくり学生会議のメンバー

目次

- ・ 11月緊急議会及び12月定例会議の概要等 P.2
- ・ 本会議の発言から P.3～P.14
- ・ 常任委員会の活動状況 P.15
- ・ 決算審査特別委員会の要望事項 P.16
- ・ 特別委員会の報告・提言（要旨） P.17
- ・ 審議結果、議員別賛否一覧 P.18～P.19
- ・ 議会日誌、3月定例会議の日程 P.20

発行／金沢市議会

編集／議会広報委員会

〒920-8577 金沢市広坂1丁目1番1号

TEL (076) 220-2392 FAX (076) 260-7190

〈ホームページ〉

<https://www4.city.kanazawa.lg.jp/41004/index.html>

令和2年度 金沢市議会 11月緊急議会及び12月定例会議会の概要

令和2年度金沢市議会 11月緊急議会が11月30日の1日間、12月定例会議会が12月1日から15日までの15日間開催されました。

◇11月30日 議案上程・提案理由説明・委員会審査・討論・採決

山野市長から、特別職及び一般職の職員等の12月期の期末手当を0.05月分引き下げる「特別職の職員の給与に関する条例等の一部改正」など議案2件が提案され、提案理由の説明が行われました。また、議案の審査を行うため、総務常任委員会が開催されました。その後、討論・採決が行われ、市長提出の議案各件は、全会一致または賛成多数をもっていずれも原案のとおり可決されました。

◇12月1日 議案上程・提案理由説明

12月定例会議会の初日である1日には、議員提出の議会議案「新型コロナウイルス感染症に係る差別や偏見等の根絶に関する決議」(P.20参照)が全会一致で可決されました。その後、山野市長から、感染症防止と地域経済への対策に関する経費や福祉・教育施策等に関する経費の追加のほか、職員給与費の整理を主な内容とする総額38億6,320万7,000円の補正予算案や行政手続のオンライン化に係る「金沢市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例」の制定など議案17件が提案され、提案理由の説明が行われました。この中で市長は、「障害者自立支援給付費や私立保育所等運営費を増額するほか、宿泊キャンペーンの継続に係る経費を追加し、小中学校のトイレの洋式化を前倒しする」と述べました。

◇12月9日～11日 質疑・一般質問

9日から11日までの3日間にわたる本会議では、22人の議員が質疑や一般質問を行いました。

また、11日には令和元年度決算認定に係る議案1件及び認定2件が、全会一致または賛成多数をもって、いずれも原案のとおり可決または認定されました。

◇12月14日 委員会審査

14日には5つの常任委員会が開催され、議案の審査が行われました。

◇12月15日 議案上程・提案理由説明・委員会審査・討論・採決

15日には討論・採決が行われ、追加提案された人事案件を含め、市長提出の議案各件は、全会一致または賛成多数をもって、いずれも原案のとおり可決または諮問のとおり答申されました。また、山野市長から、独り親世帯への臨時特別給付金の再支給に係る経費2億600万円の追加補正予算の議案の提案理由説明が行われた後、議案の審査のため、総務常任委員会及び市民福祉常任委員会が開催されました。その後、追加補正予算の議案は全会一致をもって可決されました。議会議案は5件が可決、4件が否決され、請願3件及び陳情1件はいずれも不採択となりました。その後、3つの特別委員会の委員長報告が行われました。

市長の施政方針(要旨)

◇観光産業の回復

10月より開始した「五感にごちそう金沢宿泊キャンペーン」の継続実施に係る経費を追加し、客足が落ち込む冬季の旅行需要を喚起するとともに、延べ10万泊分の支援に向け、助成上限額を見直し、地域経済への波及効果を高めていく。

◇文化・芸術の振興

今般、骨子案がまとまった文化芸術アクションプランに具体の施策を盛り込み、取りまとめているほか、インターネットを活用したデジタル工芸展では、出展作家の作品を取り扱うギャラリー等を新たに掲載し、本市工芸のさらなる魅力発信と販路拡大につなげていく。

◇雇用の確保

離職者等の正規雇用に係る奨励金や国の雇用調整助成金への上乗せ制度の対象期間を延長するほか、コロナ禍で厳しい経営環境にある中小事業者等に対する明年度の固定資産税等を減免する措置について、制度の周知を図っていく。

◇子どもたちが希望を持って成長できるまち

金沢子ども応援ネットワークを立ち上げ、困難を抱える子どもや経済的に困窮する家庭への確実な支援につなげるほか、小中学校においては、感染症対策を講じながら児童・生徒の学びの確保に取り組むとともに、1人1台学習用端末の配備を進め、児童・生徒の発達段階に応じた効果的な指導を実践していく。



本会議の 発言から

12月9日（水）、10日（木）、11日（金）にかけて、22人の議員が質疑や一般質問を行いました。

12月9日（水）

・福田 太郎 議員（自民党）	P. 3
・黒沢 和規 議員（市議会自民党）	P. 4
・森 一敏 議員（みらい金沢）	P. 4
・小林 誠 議員（金沢保守）	P. 5
・秋島 太 議員（公明党）	P. 5
・森尾 嘉昭 議員（日本共産党）	P. 6

12月10日（木）

・上田 雅大 議員（自民党）	P. 6
・喜多 浩一 議員（市議会自民党）	P. 7
・山本 由起子 議員（みらい金沢）	P. 7
・前 誠一 議員（金沢保守）	P. 8
・稲端 明浩 議員（公明党）	P. 8
・広田 美代 議員（日本共産党）	P. 9
・熊野 盛夫 議員（創生かなざわ）	P. 9
・坂本 泰広 議員（市議会自民党）	P.10

12月11日（金）

・荒木 博文 議員（自民党）	P.10
・高 誠 議員（市議会自民党）	P.11
・喜成 清恵 議員（みらい金沢）	P.11
・新谷 博範 議員（金沢保守）	P.12
・大桑 初枝 議員（日本共産党）	P.12
・玉野 道 議員（創生かなざわ）	P.13
・田中 美絵子 議員（みらい金沢）	P.13
・久保 洋子 議員（自民党）	P.14

※掲載している内容は、発言した議員本人が作成した原稿をもとにしています。



自由民主党金沢市議員会
福田 太郎 議員



新金沢美術工芸大学の施設と植栽について

問 新金沢美大の基本理念を実現するための施設整備方針では、キャンパス整備のコンセプトを「開かれた美の探求と創造のコミュニティ」と定めているが、具体的にどのようなものが造られるのか。また、建設予定地は風致地区に挟まれており、新キャンパスが緑あふれる素敵なキャンパスになるよう、植栽などをふんだんに行ってほしいと思うが、どうか。

答 新キャンパスにおいては、新たにメディアセンターを整備し、撮影スタジオやシアターを配置する。また、辰巳用水沿いに整備する遊歩道には、地域で長年親しまれている既存の桜を生かすとともに、四季折々の変化に富んだ植栽を行う。
(市長)



新たに整備される
遊歩道のイメージ

ラッピングバスについて

問 ラッピングバスについて、本格運用から7年を経ても、路線走行台数のおおむね10%という台数であり、もっと増やしていくべきと考えるが、どうか。

答 ラッピングバスについては、市民や事業者の理解も深まってきており、バス事業者の意向などを考慮し、運用の見直しを検討していきたい。
(市長)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 金沢美術工芸大学・柳宗理について
- 2 五感にごちそう金沢宿泊キャンペーンについて
- 3 屋外広告・ラッピングバスについて



金沢市議会自由民主党議員会
黒沢 和規 議員



行政のデジタル化に伴う市政運営と職員について

問 行政手続のオンライン化を進めるための条例が今定例会議に提出されたが、本市業務や各種施策の推進におけるデジタル化を今後どのように進めていくのか。また、行政サービスの視点から、デジタル化時代を迎え、職場の在り方や職員研修をどのように行っていくのか。

答 市民サービスの向上と職員の働き方改革の観点から、行政のデジタル化をより一層推進するとともに、市職員の職務体制と研修については、時代の変容をしっかりと捉まえる一方で、直接の会話や職員間のつながりを重視した職場づくりや職員研修に取り組んでいく。（市長）

デジタル社会の進展に伴い消えゆく 伝統文化・生活文化の継承・保護について

問 デジタル社会の進展により、日常生活の中で息づいてきた押印の不要化が進められようとしているが、判こ文化の衰退につながるのではないかとの思いがある。時代の流れとともに衰退していきかねない伝統産業的文化の保護・継承及び無形文化財の保護強化のための手厚い施策を展開すべきではないか。

答 今までも伝統文化・無形文化財の保護・継承のため、様々な施策を講じてきたところだが、市独自の登録制度の在り方を含め、現在策定中の金沢市文化財保存活用地域計画の中で検討していきたい。（市長）

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 新型コロナウイルスに関わる財政課題について
- 2 行政のデジタル化に伴う市政運営と職員について
- 3 デジタル社会における文化芸術活動について
- 4 制定50年を迎える泉鏡花文学賞について



みらい金沢
森 一敏 議員



ガス事業・発電事業民営化について

問 「企業局の解体再編に話を短絡させてはなかった。」「エネルギー部門の切り売りは、市民の共有財産を失うだけでなく、企業局が多部門経営型の総合地方公企業として発展する道を閉ざすものである。」との指摘がなされている。エネルギーライフラインを市民のためにどうすることがより発展させることになり、課題を克服することになるのか議論する場を設けることを求めるとともに、スケジュールを見直すことについて、市長の考えを聞く。

答 総合エネルギー市場への形態変化、人口減少や地球温暖化など事業環境の変化、将来にわたり市民に安全・安心で安定したエネルギー供給を確保すること、消費者に多様なサービス提供を図ることが必要であると考えており、令和4年4月1日の譲渡に向けて準備を進めていきたい。（市長）

市民のつばやきから 特別支援教育指針改定 はどの子ども共に学べる共生教育へ

問 特別支援教育指針改定に係るパブリックコメントでは、基本理念に掲げた「共生社会形成に向けて」に賛意が寄せられる一方、インクルーシブ教育ではなく、特別支援教育の推進を掲げていることが疑問視されている。共生社会形成に向けての特別支援教育とはインクルーシブ教育と同義語なのか、教育長の見解を聞く。

答 指針では、インクルーシブ教育システムの視点に立ち、学校が全ての児童・生徒に対し、多様できめ細やかな学びの場になることを示している。特別な支援を必要とする児童・生徒への教育をより一層充実させることが、共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システムの構築に不可欠と考えており、特別支援教育を着実に進めていきたい。（教育長）

【質問事項】（一問一答方式）

- 1 当初予算編成における歳入予算について
- 2 ガス事業・発電事業民営化について
- 3 ごみの減量化と循環型社会構築の取組について
- 4 市民のつばやきから
特別支援教育指針改定はどの子ども共に学べる共生教育へ



金沢保守議員会
小林 誠 議員



まちづくりについて

問 金沢港クルーズターミナルを核とした周辺地域への波及効果をもたらす取組をどう考えているのか。

答 金石・大野地区のシャトルバスの運行実験や地域の魅力を発信するマップを作成したが、引き続き、様々な民間活動をサポートし、地元と連携しながら、地域の魅力発信に取り組んでいく。
(市長)



金沢港クルーズターミナル

働き方改革について

問 子育てや介護の状況に合わせた柔軟な働き方を応援するため、「テレワーク」の推進や「コアタイム（定時）」の撤廃など、民間企業への働きかけとして、もう一歩進んだ取組が必要と考えるが、市長の所見を聞く。

答 コアタイムの撤廃については今のところ課題が多いが、本市においても様々な取組を行っており、今後、民間企業に対しても、これらの内容を発信していくことが大切だと考えている。
(市長)



【質問事項】（一問一答方式）

- 1 コロナ禍における首長の役割について
- 2 教育施設の充実について
- 3 歯と口の健康づくりについて
- 4 働き方改革のさらなる推進について



公明党金沢市議員会
秋島 太 議員



本市のSDGsの取組について

問 本市における市民へのSDGsの認知度はどの程度であり、取組への参加の意欲はどの程度あるのか。

答 令和2年7月に本市と共にSDGsに取り組んでもらうパートナーズ制度を創設したが、60を超える企業や団体に登録してもらっている。11月には市民講座を開催し、ワークショップを実施するなど、多様な主体が連携して取り組む機運が高まっており、さらなる啓発活動に取り組み、パートナーズへの参加を促していきたい。(市長)



11月に開催されたSDGsの市民講座

ヤングケアラーの周知について

問 今後、高齢者の増加や少子化などが進み、ヤングケアラー※が増加する可能性を踏まえ、本市職員に対してもヤングケアラーの認識を広く共有すべきと考えるが、どうか。

※ヤングケアラー…本来、大人が担うような家族の介護をすることで、自らの育ちや教育に影響を及ぼしている18歳未満の子ども

答 子どもに関わる部署のみならず、高齢者や障害者の支援に関わる部署が、その業務において、同居する子どもの状況を把握するなど、ヤングケアラーについて本市職員が認識する必要があることから、福祉局、保健局、教育委員会など関係各課の連携を強化していきたい。
(市長)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 令和3年度予算編成について
- 2 獣害対策と森林環境譲与税について
- 3 ESD・SDGsの担い手を育む教育について
- 4 ヤングケアラーの対応について



金沢市議会自由民主党議員会
喜多 浩一 議員



デジタル化に向けた新たな組織の設置について

問 令和3年秋に創設が予定されている国のデジタル庁と同様に、本市においてもデジタル化を強力に進めるため、縦割り行政の打破を目指し、市長直轄の強い権限を持った部局横断的な組織の設置が必要ではないか。

答 行政のデジタル化は全部局が連携してスピード感を持って取り組んでいかなければならないと考えており、強力に推進するための組織については、ICT活用推進計画の見直しに合わせ検討していく。
(市長)

GIGAスクールの実施計画について

問 全ての児童・生徒に対し、1人1台の端末を導入するGIGAスクールの実施計画について、新年度4月の段階で、市内全ての学校に無線LAN環境やタブレット端末機の導入が実際に可能なのか聞く。

答 現在、順次、無線LAN環境の工事を実施しており、1人1台の学習用端末の整備と合わせ、今年度内の1日も早い整備完了に向け取り組んでいる。予定どおり、令和3年4月からの学習にしっかりと活用していく。
(教育長)



ICT機器を活用した授業の様子
(出典：文部科学省ホームページ)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 行政のデジタル化について
- 2 教育のデジタル化について
- 3 LGBTについて



みらい金沢
山本 由起子 議員



「パートナーシップ制度」の導入検討を

問 同性カップルを公的に認める「パートナーシップ制度」を導入する自治体が急増している。本市においても導入の検討を求めるが、どうか。

答 金沢市はSDGs未来都市に選定されており、本市独自の目標の中でも「LGBTフレンドリーなまちにする」という目標を掲げている。また、コロナ禍において、家族の在り方や絆の大切さを再認識する機会も多かった。先行自治体の取組を参考にしながら、制度設計を視野に、導入について前向きに検討していきたい。
(市長)

市立病院配備のPCR検査機器の積極的利用を

問 市立病院に配備したPCR検査機器を入院患者や職員の検査に積極的に利用してはどうか。

答 市立病院に配備したPCR検査機器は、1時間以内に検査結果が分かることから迅速な対応が可能になり、これまでに行政検査や発熱患者の診断、手術前の事前検査などで、約200件の検査を行ってきた。今後は入院予定の全ての患者に事前に検査を行うとともに、県外へ移動した職員や体調不良の職員にも検査を行い院内感染を防ぐ。万が一、院内で陽性患者が発生した場合は、直ちに全ての入院患者と職員に検査を実施し、感染拡大防止の徹底を図る。
(市長)

【質問事項】（一問一答方式）

- 1 子育て支援について
- 2 LGBT／SOGI施策について
- 3 PCR検査について
- 4 教育における新型コロナウイルス感染症対応について
- 5 花のあふれるまちづくりについて



金沢保守議員会
前 誠一 議員



森林再生についての基本方針について

問 森林は様々な機能を有し、大切な役割を担っている。森林の整備は欠かすことのできないこととして、森林環境税などの法制度が整備されているが、金沢市の森林整備への本気度を聞く。

答 木を育て、活用することは「木の文化都市・金沢」の実現に資するものである。本年度、学識経験者らによる検討会を設け、効果的な森林管理手法や森林環境譲与税の活用策を議論しており、森林の再生に全力で取り組んでいきたい。
(市長)

金沢テクノパーク工業団地の誘致条件緩和について

問 金沢テクノパーク工業団地は分譲開始以来28年経過しているが、あと3区画が残っており、現在までの管理経費もかなりの金額になっている。対象業種を高度技術産業とする誘致条件を緩和することにより、早期完売を望むが、どうか。

答 第4次産業革命に対応した新産業の創出や、コロナ禍による社会環境の変化などから、誘致規制の緩和を検討する時期に来ていると思っている。議会を含め、多くの意見を聞きながら検討したい。
(市長)



金沢テクノパーク

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 森林再生について
- 2 古紙回収の現状と今後について
- 3 薪ストーブの補助について
- 4 金沢テクノパークについて
- 5 市有施設の広告事業について



公明党金沢市議員会
稲端 明浩 議員



本市における移住・定住施策について

問 移住政策の促進のため、移住を希望する人と移住のコーディネートができる人がつながりを持つことができるよう、移住ポータルサイトの充実を図るべきではないか。

答 先輩移住者からのアドバイスは、説得力があると思っており、昨年度、移住ポータルサイトを拡充し、移住希望者が直接先輩移住者に相談できる窓口を設けたところである。今後は、先輩移住者が主体となって、移住相談会や移住プロモーションの情報発信を行う仕組みを検討し、サイトの充実を図っていく。
(市長)

次期ノーマライゼーションプランについて

問 本市ノーマライゼーションプランがより大きな成果を生むためには、支援する側の障害者支援の意識向上が必要と考えるが、合理的配慮^{*}など、新たな障害者への向き合い方について、どのように市民に啓発していくのか。

^{*}合理的配慮…障害のある人から、社会の中にあるバリアを取り除くために何らかの対応を必要としているとの意思が伝えられたときに、負担が重すぎない範囲で対応すること。

答 市民啓発を行うに当たっては、障害のある人となない人の交流を通じて、相互に理解を深め合うことが肝要であることから、障害のある人のコミュニケーション支援を充実していくとともに、次期プランでは、新たな施策体系に「ともに生きる」を掲げ、共生社会の実現に向けた施策を充実していきたい。
(市長)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 移住・定住施策について
- 2 次期ノーマライゼーションプランについて



日本共産党金沢市議員団
広田 美代 議員



雇用と暮らしを守る取組について

問 コロナの影響により、雇用者数の減少は大幅かつ急激であり、雇用と市民生活の深刻な実態は明らかである。厚生労働省が新たにリーフレットに明記した「生活保護の申請は国民の権利であり、ためらわずにご相談を」について、広く市民に知らせてほしいと思うが、どうか。

答 生活保護は、憲法第 25 条に基づき、国が生活に困窮する全ての国民に対し必要な保護を行い、健康で文化的な生活を営むための権利を保障するものと認識している。本市としても、生活に困窮する人がためらわずに制度を利用したり、相談ができるよう、ホームページなど様々な機会を通して周知していきたい。（市長）

LGBTQ への取組について

問 プライドハウス東京と認定 NPO 法人 ReBit が実施したアンケート調査では、コロナ禍で LGBTQ が抱える不安や悩みが明らかとなった。今こそ、専門家を配置した市独自の相談窓口を設置するべきであり、また、同性同士のカップルを婚姻相当の関係と認めるパートナーシップ制度の創設を求めるが、どうか。

答 本市が独自に作成した「金沢ミライシナリオ」の中で「LGBT フレンドリーなまちにする」という目標を掲げており、その実現に向け、制度設計を視野に、パートナーシップ制度の導入について前向きに検討していくとともに、相談窓口の設置については、その中で検討させてほしい。（市長）

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 コロナ禍で雇用と暮らしを守る取組を
- 2 ケアに手厚い社会にするために
- 3 LGBTQ が安心して暮らせるように
- 4 デジタル行政は住民の福祉増進のために



創生かなざわ
熊野 盛夫 議員



地球温暖化対策について

問 本市においては、2030 年の目標実現も厳しい状況だが、政府は 2050 年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指すという大きな目標を立てた。その対策として、まずは、自治体における地球温暖化対策のトップランナーである長野県の施策について、市職員はもちろん、官民問わず広く対象とした勉強会を開催してはどうか。

答 地球温暖化対策には、市民・企業・行政等がそれぞれの役割と責任を持ち、連携して取り組んでいく必要があると思っている。先行自治体の事例や様々な官民合同の勉強会の機会についても検討し、具体的な手法を学び、それを具現化していきたいと考えている。（市長）

失われていく写真の保存・活用について

問 歴史文化都市金沢において、古い写真の数々は、存在しているうちは想像できるが、なくなってしまうと、もはや語ることは難しくなる。古い写真に価値を見出し得るならば、保存する方向性を示すことが大切だと思うが、デジタルアーカイブ化[※]についての考えを聞く。

※デジタルアーカイブ化…有形・無形の文化資産をデジタル情報の形で記録・データベース化して保管し、インターネットで随時閲覧できるようにすること。

答 現在、金沢工業大学と連携し、市内の歴史的建造物を記録するため、建造物の古い写真の一部をアーカイブ化し、修復の際の参考としているところである。建造物以外の写真については、写っている人の人格権や著作権など、収集や活用にあたっての課題も多いことから、今後の研究課題としたい。（市長）

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 ガス・発電事業の民営化について
- 2 地球温暖化対策について
- 3 熊の抜本的対策としての広葉樹林化について
- 4 失われていく写真の保存、活用について
- 5 現金沢美術工芸大学の植栽の移植や活用について
- 6 学校付近の住宅街の狭隘道路の事故と対策について



金沢市議会自由民主党議員会
坂本 泰広 議員



獣害対策の各種補助率の引上げについて

問 生産者が自らの農地は自ら守るという大原則を打ち立て、地域が主体となって対策を行う仕組みづくりが必要である。そのため、現行2分の1である狩猟免許の取得や電気柵、防護柵の導入について、補助率を引き上げるなどにより、地域の背中を後押しすべきではないか。

答 緩衝帯の設置や電気柵、防護柵の導入などの支援策について、地域の負担軽減が図られるよう、予算編成の中で検討していく。(市長)



「ながら見守り」の普及啓発について

問 通勤時の移動を単なる移動とすることなく、通勤しながら児童・生徒の見守りを行う「ながら見守り」について、このような個人に着目した取組を市民に対して働きかけてはどうか。

答 通勤中の個人にお願いすることも大切であり、金沢子どもを育む行動推進委員会を開催し、実践をお願いしていきたい。また、見守り活動については、地域で行われている様々な具体的取組を多くの人に参考にしてほしいと思っている。(市長)

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 獣害対策について
- 2 通学路の安全について
- 3 日本銀行金沢支店跡地等について



自由民主党金沢市議員会
荒木 博文 議員



産後ケア事業について

問 協働のまちづくりチャレンジ事業である「ようこそ産前産後ケア～パパママ学級～」の評価と課題について聞く。



産後ケアの取組

答 公開プレゼンを通して、真摯な姿勢と必要性に加え、行政の手が十分に届いていないところに取り組んでくれていることが伝わってきた。引き続き行政と連携することで、より充実した環境を整えていくことができると考えており、来年度予算の中でどのような形で反映できるのか現場の声を聞きながら取り組まねばならないと思っている。また、課題として、市内で実施団体が複数育つ必要があり、それらがネットワークを作って相互に助け合い、そこに市も関わることが大切だと思っている。(市長)

本市の新しい交通システムについて

問 11月より路線バス利用促進緊急対策事業として始まったバス乗継割引支援について、市民の交通行動の変容を促していくためには、今年度末までではなく、来年度も継続すべきと考えるが、どうか。

答 本事業は、北陸鉄道が負担している30円の割引額を、市がさらに70円負担することで100円に引き上げ、コロナ禍で利用者が減少した路線バスの利用促進とまちなかの回遊性向上を図るものである。金銭的負担の軽減により、新たな利用者の掘り起こしに一定程度寄与するものと考えており、今年度の効果も検証しつつ、次年度の実施について北陸鉄道と協議の上、検討していきたい。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 産後ケア事業について
- 2 本市の新しい交通システムについて
- 3 ガス・発電事業の譲渡について



金沢市議会自由民主党議員会
高 誠 議員



道路除雪計画について

問 今冬の積雪は例年より多いと予測されているところだが、本市における道路除雪計画及び体制の強化策について聞く。

答 大雪の教訓を踏まえ、町会等への除排雪経費の補助制度を新設するなど、支援の拡充を図っており、今冬は除雪業者数やオペレーター数を増やすなど、さらに体制を充実している。(市長)

防災教育について

問 近年、自然災害は多発するとともに激甚化している。「防災＝命」と捉え、過去の災害を風化させることなく、教訓として伝えていくことの必要性を強く感じているところだが、小中学校における防災教育の現状と必要性を聞く。

答 子どもたちが災害に対し、自ら進んで他の人々を助ける行動を育むため、防災教育は大変重要と捉えており、全ての学校で防災教育を含めた危機管理マニュアルを作成し、これに基づいた避難訓練を行っている。また、各学校の実情に応じ、地域等と連携した防災教育活動を積極的に実施し、防災意識の向上を図っている。(教育長)



コロナ禍における総合学習（夕日寺小学校の田んぼ染め、小坂小学校の防災・加賀鳶梯子演技による地域学習）

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 今冬の除雪計画等について
道路除雪計画について／思いやりの雪すかし運動について／雪かきボランティアについて／効果的な広報・情報発信について
- 2 縁付金箔のユネスコ無形文化遺産登録について
縁付金箔の発信について／縁付金箔の担い手不足解消について
- 3 学校教育等について
2学期の様子について／総合教育会議について／防災教育について／総合学習について／土曜日授業について



みらい金沢
喜成 清恵 議員



ヤングケアラーについて

問 本市においては、これまでにヤングケアラー（未成年家庭内介護奉仕者）からの相談事例はあるのか。埼玉県でのアンケート結果から仮定すると、本市の小学生950人、中学生488人、高校生672人のヤングケアラーが存在すると予測されるが、この予測数をどう思うか。

答 相談があったとは認識していないが、私が学校に勤めていたときに、そうした事実があり、学校長として適切に対応したと思っている。実数としては、大変多いと感じている。

(教育長)

高齢者や障害者への相談支援の中で、家族にそのような子どもがいる場合、必要な支援に努めている。また、国が調査を実施するとともに聞いており、これから数を把握していきたい。

(福祉局長)

現代に受け継がれる小水力発電所について

問 既に発電施設としては廃止されている旧白雲楼ホテル河内発電所は、我が国の貴重な近代化遺産だが、新たに再生可能エネルギー施設として再稼働を予定している。その（仮称）金沢湯涌小水力発電所をかなざわ次世代エネルギーパークに位置づけることの可能性を聞く。

答 見学者の安全確保や、情報提供ができる体制の整備、施設運営に関する収支計画の策定などが認定の要件になる。施設を詳細に調査し、次世代エネルギーパークへの追加を検討していきたい。(市長)



旧白雲楼ホテルの
自家発電水車群

【質問事項】（一問一答方式）

- 1 ヤングケアラー
- 2 スポーツ盗撮
- 3 快適な庁舎環境
- 4 現代に受け継がれる小水力発電所



金沢保守議員会
新谷 博範 議員



美大敷地の河岸段丘保全策について

問 金沢美大新校舎の建設が進んでいる一方で、現在の美大敷地の急傾斜地は保安全管理が全くなされず、竹林が鬱蒼としており、表土の崩壊を誘発する時期を迎えている。この段丘保全策について聞く。

答 美大敷地斜面の竹林は大学が伐採を行っているが、竹が繁茂する箇所もあり、新年度には伐採範囲の拡大も含めて検討すると大学から聞いている。 (市長)

公共交通としての北鉄について

問 緊急性を要する赤字路線である、北陸鉄道の石川線と浅野川線について、本市はいつ、どのように財政支援をするのか、他自治体の事例を含め、聞く。

答 北陸鉄道については、県や沿線市町が協調して、施設整備をはじめとする支援を行ってきた一方で、市単独では運行を支援することは難しいことから、引き続き国に対し、市長会などを通じて赤字路線の運行に対する支援制度の創設を要望していくとともに、県や関係市町と連携して支援策を検討していく。 (市長)

【質問事項】（一問一答方式）

- 1 ガス・発電事業譲渡について
- 2 北陸電力所有株について
- 3 医療・介護・障害福祉従事者支援
- 4 一般火災における被災支援
- 5 喫煙権に対する在り方
- 6 行政手続等のオンライン化による情報管理と補償の在り方
- 7 美大敷地の河岸段丘保全策
- 8 公共交通としての北鉄について
- 9 金沢湯涌福光道路整備について



日本共産党金沢市議員団
大桑 初枝 議員



介護保険について

問 国は、介護保険事業計画を策定するたびに、保険料・利用料の値上げやサービスの低下を盛り込んでおり、引下げが続く介護報酬や賃金の抑制は、介護現場での深刻な人手不足を加速させている。第8期事業計画の策定に当たっては、市民の要求や実態を反映させることが重要であり、今こそ基金を使って、高すぎる保険料の引下げを行うべきと考えるが、どうか。

答 第8期事業計画における保険料については、国の介護報酬改定等の動向を踏まえ、今後3年間に必要なサービスの給付量を適切に見込むとともに、介護給付費準備基金についても有効に活用し、設定していきたい。 (市長)

市営住宅の修繕について

問 市営住宅では、退去時に、次の入居者の準備のため、室内や浴室はきれいに改修されるが、長く居住している所では経年劣化が起きている。入居者の要望の多くは浴槽の改修だが、浴槽の改修は個人責任となっている。市営住宅の浴槽等の設置状況を聞くとともに、風呂釜等が故障した場合の更新については、公的負担としている自治体もあるが、本市の考えを聞く。

答 市営住宅のうち、浴槽と給湯器を設置してある住居は3割程度である。入居者が設置した風呂等の改修については入居者で対応してもらっているところであり、修繕等に係る支援は今のところ考えていない。なお、風呂以外の給排水設備や建具等の不具合については、速やかに確認し対応している。 (市長)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 介護保険について
- 2 国民健康保険について
- 3 市営住宅について



創生かなざわ

玉野 道 議員



「地域医療体制」の強化に関して

問 ウイズコロナ時代における市立病院の経営理念とビジョン及び新型コロナウイルス感染症を踏まえた地域医療構想への対応について聞く。

答 県内での感染患者の発生以降、受診抑制が始まり、病院経営は非常に厳しい状況にあるが、日々発生するコロナ患者の受入態勢はしっかり確保しているところである。引き続き、感染症指定病院として市民の安全・安心を守っていくことが市立病院の責務であると考えている。また、地域医療構想については、今般のコロナ禍を踏まえ、新たな感染症が発生した際の医療提供体制を構築すべく見直しがかかるとも聞いており、今後の国の動向を注視しながら的確に対応していく。 (病院事業管理者)

「金沢駅西地区」のまちづくりに関して

問 中央卸売市場の優先すべき機能の整備、集約、分散、配置等の明確なビジョン及び開設者と事業者との十分な意思疎通を図るためのコンセンサスの進め方について聞く。

答 中央卸売市場再整備の在り方検討会において、市場が目指す将来像を「金沢の豊かな食と文化を支え、北陸のハブ拠点となる一体型総合市場」と定めたところであり、安定して供給する市場の役割から、市と事業者がしっかりと連携し、運命共同体の思いで取り組んでいかなければならないと考えていることから、意見交換や協議の場を設けるなど、これまで以上に意思疎通を密に図っていく。 (市長)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 「地域医療体制」の強化に関して
- 2 「金沢駅西地区」のまちづくりに関して



みらい金沢

田中 美絵子 議員



子ども見守りボランティアについて

問 子ども見守りボランティアを市全体の取組として拡充するため、地域や学校、家庭との連携を図り、地域で子どもを見守り、育てる取組を市としてもっと支援すべきと考えるが、所見を聞く。

答 子ども見守り活動が持続的な活動となるよう、地域学校協働活動の核となる地域コーディネーターの資質向上や連携強化を通じて拡充に努めていきたい。 (教育長)

多胎児支援について

問 多胎児を妊娠した人は、単胎妊娠の場合よりも妊婦健康診査の受診回数が増え、追加費用が必要となる場合がある。本市としても国の多胎妊娠の妊婦健康診査支援事業を活用し、補助回数を増やすことで多胎妊婦の負担軽減を図るべきではないか。

答 来年度、国の事業を活用し、追加で受診する検査費用の最大5回分を公費で負担するよう、制度の見直しを検討していきたい。 (市長)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 子ども見守りボランティアについて
人数と推移／現在の本市の支援／さらなる支援についての見解
- 2 鳥獣対策について
カラスの現在の生息数と実態／ムクドリとカラス対策のこれまでの取組と今後の対策
- 3 宅配ボックスについて
宅配ボックスの普及支援について
- 4 多胎児支援について
- 5 スポーツ文化の推進について
「若い力」に対する市長の感想と普及啓発への取組／「若い力」のスポーツ遺産登録について



自由民主党金沢市議員会
久保 洋子 議員



デジタルファーストについて

問 今後はデジタル化の加速で、紙のポスターやパンフレットよりも、動画配信等を使った観光戦略やプロモーションなどに新たな価値を生み出すよう推進すべきだが、市長の所見を聞く。

答 平成 30 年度に本市観光公式サイト「金沢旅物語」をリニューアルし、情報発信力を強化した。また、新たな生活様式を踏まえた観光を推進するため、デジタル観光マップの作成や伝統文化体験の動画制作を進めている。現在策定中の持続可能な観光振興推進計画の骨子案の中で、デジタル技術を活用したマーケティングやプロモーション推進を掲げており、機を逸することなく、さらなる取組みを進めていく。
(市長)

高齢者の健康増進について

問 弥生公民館で行われている「音楽と一緒に体操と脳トレ」教室は、楽しみながら心身ともにリフレッシュできると大変好評だった。この活動を一つのモデルとし、高齢者の体力作りや健康増進などの環境整備を図るよう進めてはどうか。

答 楽しみながら体を動かすことは、健康増進、認知機能の維持・改善など介護予防への効果が大きいと考えており、本市の様々な介護予防の参考にしたい。また、各地域における自主的な活動の選択肢の一つとして、取組が広がっていくことに期待したい。
(市長)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 行政のデジタル化対応について
- 2 傾聴ボランティア活動について
- 3 高齢者の健康増進について
- 4 認知症施策について

本会議の映像について

～ぜひ、生中継や録画映像をご覧ください～

- 「金沢ケーブル」から視聴
 - ・当日は生中継、翌日は録画放送を視聴できます。（デジタル 031Ch・金沢コミュニティチャンネル）
- 「金沢市議会ホームページ」から視聴
 - ・インターネットでは、当日の生中継（YouTube）や録画映像を視聴できます。
 - ※録画映像は、本会議終了後おおむね 10 日以内に配信します。

金沢市議会ホームページ

The screenshot shows the official website of the Kanazawa City Council. At the top, there are navigation links for various services like disaster prevention, health, and business. Below this, a large image shows the interior of the council chamber. Further down, there is a section titled '議会映像' (Council Video) which includes a link to '議会録画配信' (Council Video Streaming). A red box highlights the link '金沢市議会 録画映像 (外部リンク)' with the text '録画映像はこちらをクリック'. Below this, there is a section for '議会インターネット生中継' (Council Internet Live Streaming). A red box highlights the link 'YouTube (外部リンク)' with the text '生中継はこちらをクリック'. At the bottom, there is a section for '金沢市議会 録画映像' (Kanazawa City Council Recorded Video) which includes a video player and a list of recorded sessions.

◆ インターネットでの生中継（YouTube）及び録画映像は ⇒
こちらからご覧になれます。



常任委員会の活動状況

金沢市議会では5つの常任委員会を設けています。定例月議会中には提出された議案の審査を行うほか、定例月議会が開かれていないときも、市政についての課題や市の計画、事業内容を調査しています。

委員会名	開催日	主な報告事項
総務常任委員会	10月16日	・テレワークの試行（第2段階）について ・シビックテック推進に向けた取組について
	11月16日	・持続可能な金沢ふらっとバスの運行に関する検討会について ・新型コロナウイルス感染症緊急経済対策における税制上の措置について
	12月14日	・金沢市路線バス運転手不足対策検討会の検討結果について ・押印の見直しについて
経済環境常任委員会	10月2日	・「こども起業塾」の開催について（起業家育成青年層プログラム推進事業） ・加賀野菜のブランドデザインのリニューアルについて
	11月6日	・クマによる人身被害の発生及びクマの出没状況等について ・金沢市食品ロス削減推進計画（骨子案）について
	12月14日	・「金沢市ものづくり戦略2015（改定版）」の骨子案について ・「金沢市持続可能な観光振興推進計画2021」の骨子案について
市民福祉常任委員会	10月7日	・金石下寺町、金石上浜町、金石浜町、金石松前町及び金石御船町における旧町名の復活について ・保育所・認定こども園の利用申込み等の変更について
	11月10日	・マイナンバーカード交付に係る臨時窓口の開設について ・食育事業の推進について
	12月14日	・災害発生時等における臨時休園等の基準策定について ・金沢市動物の愛護及び管理に関する条例（仮称）制定骨子案について
建設企業常任委員会	10月6日	・金沢市ガス事業・発電事業の譲渡における募集要項の策定及び公募の開始等について
	10月15日	・金沢市空き家等活用・流通促進体制に関する協定締結式について ・「浸水防止対策セミナー」について
	11月17日	・令和2年度 金沢市道路除雪計画について ・第3次金沢市建築物耐震改修促進計画の骨子案に係る意見募集（パブリックコメント）について
	12月14日	・ガス・発電事業のあり方検討に関する過去の調査報告書の概要について ・金沢市夢ある公園再生・活用計画（仮称）骨子案に係る意見募集（パブリックコメント）について
文教消防常任委員会	10月16日	・「東山ひがし重要伝統的建造物群保存地区国選定20周年記念式典」の開催について ・出張図書館モデル事業の実施について
	11月16日	・金沢マラソン2020オンラインの開催結果について ・解体建物を活用した消防訓練の実施結果について
	12月14日	・小中学校特学分校、特別支援教育サポートセンター（仮称）及び芳齋公民館・児童館の整備概要について ・国選定保存技術「縁付金箔製造」のユネスコ無形文化遺産代表一覧表登録に関する勧告について

決算審査特別委員会の要望事項

12月11日の本会議において、令和元年度決算認定に係る議案1件、認定2件が全会一致または賛成多数をもって、いずれも原案のとおり可決または認定されました。これらの議案等については、9月11日に設置された一般会計等決算審査特別委員会（福田太郎委員長）及び企業会計決算審査特別委員会（下沢広伸委員長）において、決算書や附属書類等に基づき、詳細な説明の聴取や現地視察などを行い、審査してきました。また、本会議での採決に先立ち、両委員長による委員長報告が行われ、以下のとおり要望事項が付されました。



一般会計等決算審査 特別委員会

福田太郎委員長

1 給与所得の増加や宿泊税の導入などにより、市税収入は増加しているものの、依然として厳しい財政状況が続いている。加えて、新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、地域経済への影響が懸念されているところである。このような中、市政の推進に必要な財源を確保するため、市税や社会保険料等の滞納者の相談に丁寧に対応するなど、市民の所得

状況や生活実態などに引き続き配慮しつつも、税負担の公平性の観点から市税収納率等のさらなる向上に努められたい。

2 少子高齢化の進展に伴う社会保障費の増加や、公共施設等の老朽化対策に多額の財政需要が見込まれるほか、新型コロナウイルス対策として感染症対策や景気対策などへの支出も必要となる中、各種事業の執行においては、必要性や緊急性を十分に見極めるとともに、次年度以降の財政負担への影響を考慮しつつ計画的に実施するなど、これまで以上に健全な財政運営に取り組まれたい。



企業会計決算審査 特別委員会

下沢広伸委員長

1 ガス事業・発電事業の今後の在り方については、株式会社への事業譲渡の方向性が出されたが、両事業が市民生活を支えてきたエネルギーインフラであることに鑑み、市民の安全・安心を確保すること。また、利用者目線でのサービス充実という視点を重視の上、市民に負担が生じることのないよう対応すること。加えて、本件について、多くの議論があることを認識した上で、今後の事務執行については、拙速に陥ることのないよう努めること。

2 水道事業については、県水受水費の占める割合が依然として高いことから、様々な機会を通じて県に対し、受水単価及び責任水量を引き下げよう、強く働きかけること。また、下水道事業については、近年の異常気象に対応するため、他部局と連携して金沢市全体の雨水浸水対策に取り組むこと。

3 病院事業については、自治体病院は感染症医療や災害救急など民間医療機関では担うことのできない不採算医療への対応が求められている。特に、新型コロナウイルス感染症により感染症指定医療機関としての対応は最も重要である。さらに、診療報酬のマイナス改定が続くなど厳しい経営構造の中にあるが、経営効率の改善に向けた取組を強化し、新型コロナウイルスによる影響を最小限に抑えるよう努めること。

4 中央卸売市場事業については、人口減少や輸入品・加工品の増加、生活様式の変化などから、取扱量・金額ともに減少傾向が続いているため、市場関係団体のさらなる連携を通して集荷力や販売力を強化するとともに、業務の効率化を図り、引き続き健全な経営に取り組むこと。また、建て替え整備は市場関係者の状況を勘案し、適正な整備規模を検討すること。加えて、現金・預金等の資産のさらなる有効活用を図るとともに、企業債の借入れについては慎重に検討すること。

特別委員会の報告・提言（要旨）

防災・安全対策特別委員会、ガス事業・発電事業民営化に関する特別委員会及びまちづくりにおける公共施設再整備等に関する特別委員会は、各委員会が設置されて以降、執行部からの説明や参考人からの意見聴取等を行ってきたことを踏まえ、それぞれ山野市長へ提言書または調査報告書を提出しました。また、12月15日の本会議において各委員長が委員長報告を行い、各特別委員会の活動は終了しました。報告・提言の要旨は以下のとおりです。



防災・安全対策 特別委員会

山本由起子委員長

災害時における実効性のある避難体制に関する提言

避難体制の枠組みについては、富山市と福井市との相互応援協定がさらに実効性のあるものになるよう各市との連携を強化することなどを、また、避難所については、域外避難ができる体制を講じるほか、自主防災組織と共に有事を想定した合同訓練等

を実施すること、避難所におけるコロナ対応がスムーズに実施できるよう各自主防災組織を支援することなどを求める。

新型コロナウイルス感染症対策の強化に関する提言

市立病院及び保健所では、引き続き専門職員の着実な人員確保に努めること、施設の種別ごとにマニュアルを作成するなど、事前に対策を十分に講じること、医療従事者や介護従事者が安心して仕事に専念できるよう、必要に応じて検査を受けられる体制を整備すること、誹謗中傷等が行われないよう、継続して広報・啓発活動に取り組むこと等を求める。



ガス事業・発電事業民営 化に関する特別委員会

下沢広伸委員長

事業譲渡の方針に関する意見

譲渡基本方針で示された事業譲渡の理由は、市民の理解を得る説明として十分とは言えないのではないか。

コロナ禍における経済状況等を考慮して慎重に検討すべきであり、拙速に進めるべきではない。

民営化による効果に関する意見

ガス事業・発電事業の事業譲渡の必要性及びメリットについて、具体的事例を提示して、市民に対してさらに丁寧な説明が必要である。

市民及び市職員への影響に関する意見

災害時や新型コロナウイルス感染症の影響により、ガスの安定供給に支障を及ぼすことがあってはならない。

新会社への市職員の派遣については、本人の意向を尊重し、法制度に基づいた適正な対応を行うこと。



まちづくりにおける公共施設 再整備等に関する特別委員会

高岩勝人委員長

公共施設の再整備及び交通対策に関する提言

これからのまちづくりにおける公共施設の再整備等に当たっては、公共施設を単体として捉えるのではなく、「総合的なまちづくりの視点を加えた検討」が必要であり、そのためには、「市民ニーズを踏ま

えた公共施設の必要性」、「財政状況を踏まえた公共施設再整備の優先性」、「広域連携を踏まえた公共施設の配置」の観点から、総合的に検討していくこと。

また、公共施設の再整備の検討に当たっては、議論の中に市民を巻き込むことによってまちづくりの担い手が育っていくことから、積極的に市民の意見を取り入れる場を作っていくべきであり、そのための具体的な施策を総合的に取り組んでいくこと。

令和2年度 11月緊急議会、12月定例会議会 審議結果

賛否などの態度が分かれた議案等（ ）については、議員別賛否一覧をご覧ください。

※審議結果は、金沢市議会ホームページからもご覧になれます。

11月緊急議会の議案

議案番号	件 名	本会議の結果		
------	-----	--------	--	--

◇市長提出（議案2件）

議案第40号	特別職の職員の給与に関する条例等の一部改正について	可	決	全会一致
議案第41号	職員の給与に関する条例の一部改正について	可	決	賛成多数

12月定例会議会の議案

議案番号	件 名	本会議の結果		
------	-----	--------	--	--

◇市長提出（議案19件、認定2件、諮問1件）

議案第37号	令和元年度金沢市公営企業特別会計未処分利益剰余金の処分について	可	決	全会一致
議案第42号	令和2年度金沢市一般会計補正予算（第5号）	可	決	賛成多数
議案第43号	令和2年度金沢市営地方競馬事業費特別会計補正予算（第1号）	可	決	全会一致
議案第44号	令和2年度金沢市介護保険費特別会計補正予算（第1号）	可	決	全会一致
議案第45号	金沢市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例制定について	可	決	賛成多数
議案第46号	金沢市税外歳入の延滞金に関する条例等の一部改正について	可	決	全会一致
議案第47号	金沢市公民館設置条例の一部改正について	可	決	全会一致
議案第48号	金沢市国民健康保険条例の一部改正について	可	決	全会一致
議案第49号	金沢市パーク・アンド・ライド駐車場条例の一部改正について	可	決	全会一致
議案第50号	金沢市火災予防条例の一部改正について	可	決	全会一致
議案第51号	工事請負契約の締結について（金沢市戸室リサイクルプラザ処理棟改良工事（中央監視設備等改良工事））	可	決	全会一致
議案第52号	工事請負契約の締結について（金沢美術工芸大学建設工事（建築工事その1））	可	決	全会一致
議案第53号	工事請負契約の締結について（金沢美術工芸大学建設工事（建築工事その2））	可	決	全会一致
議案第54号	工事請負契約の締結について（金沢美術工芸大学建設工事（空調設備工事その1））	可	決	全会一致
議案第55号	工事請負契約の締結について（金沢美術工芸大学建設工事（給排水衛生設備工事その1））	可	決	全会一致
議案第56号	工事請負契約の締結について（金沢美術工芸大学建設工事（電気設備工事その1））	可	決	全会一致
議案第57号	市道の路線認定について	可	決	全会一致
議案第58号	市道の路線変更について	可	決	全会一致
議案第59号	令和2年度金沢市一般会計補正予算（第6号）	可	決	全会一致
認定第1号	令和元年度金沢市歳入歳出決算認定について	認	定	賛成多数
認定第2号	令和元年度金沢市公営企業特別会計決算認定について	認	定	賛成多数
諮問第2号	人権擁護委員候補者推薦に関し答申を求めるについて 前田純子氏 砂田武嗣氏 寺西志津代氏	諮問のと おり答申		全会一致

◇議員提出（議案10件）

議会議案第23号	新型コロナウイルス感染症に係る差別や偏見等の根絶に関する決議	可	決	全会一致
議会議案第24号	松村理治議員の議員辞職勧告決議	否	決	賛成少数
議会議案第25号	日本学術会議会員の任命拒否の撤回を求める意見書	否	決	賛成少数
議会議案第26号	無料低額診療事業の周知徹底及び保険調剤薬局への適用を求める意見書	否	決	賛成少数
議会議案第27号	介護報酬の抜本的な引上げを求める意見書	否	決	賛成少数
議会議案第28号	台湾のCPTPP参加の積極的な支援を求める意見書	可	決	賛成多数
議会議案第29号	保育士のさらなる処遇改善を求める意見書	可	決	全会一致
議会議案第30号	コロナ禍における医療・介護・障害福祉従事者等へのさらなる支援を求める意見書	可	決	全会一致
議会議案第31号	類焼被災者に対する貸付制度等の構築を求める意見書	可	決	全会一致
議会議案第32号	不妊治療への保険適用の拡大を求める意見書	可	決	全会一致

◇請願（3件）

請願第8号	「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書」の提出を求める請願書	不採択	賛成少数
請願第9号	「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書」の提出を求める請願書	不採択	賛成少数
請願第10号	医療機関等の経営安定化を図る財政支援の拡充を求める請願書	不採択	賛成少数

◇陳情（1件）

陳情第6号	金沢市におけるコミュニティバスの導入促進に関する陳情書	不採択	賛成少数
-------	-----------------------------	-----	------

※各議員の賛否は、金沢市議会ホームページからご覧になれます。

議案 番号	件	名	本会議の結果	自民党				市議会自民党				みらい金沢			金沢保守			公明党			日本共産党		創生	令									
				荒木 上田 高岩 野本 久保 福田 横越 高村 小川 坂本 高 喜多 下沢 清水 黒沢 田中 喜成 麦田 山本 中 栗森 新合 前 小林 宮崎 澤英 上原 稲瑞 源野 秋島 大桑 広田 森尾 熊野 野田	博文	雅大	勝人	正人	洋子	太郎	徹	俊一	佳規	泰広	誠	浩一	広伸	邦彦	和規	美絵子	清恵	徹起	一敏	利雄	慨	博範	誠一	雅人	英樹	慶子	明浩	太	初枝

議案第41号	職員の給与に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○
議案第42号	令和2年度金沢市一般会計補正予算（第5号）	可決	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○
議案第45号	金沢市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例制定について	可決	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○
認定第1号	令和元年度金沢市歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○
認定第2号	令和元年度金沢市公営企業特別会計決算認定について	認定	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○

[illegible][illegible]

陳情 第6号	金沢市におけるコミュニティバスの導入促進に関する陳情書	不採択	x	x	x	/	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	O	O	O	O	O	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	O	O	O	O	x	x
-----------	-----------------------------	-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

[illegible]

9月

- 18日 防災・安全対策特別委員会、まちづくりにおける公共施設再整備等に関する特別委員会
- 24日 ガス事業・発電事業民営化に関する特別委員会
- 28日 企業会計決算審査特別委員会
- 29日 一般会計等決算審査特別委員会

10月

- 2日 経済環境常任委員会
- 5日 一般会計等決算審査特別委員会
- 6日 建設企業常任委員会
- 7日 市民福祉常任委員会
- 8日 議会広報委員会
- 9日 企業会計決算審査特別委員会
- 13日 防災・安全対策特別委員会、ガス事業・発電事業民営化に関する特別委員会、まちづくりにおける公共施設再整備等に関する特別委員会
- 15日 建設企業常任委員会
- 16日 総務常任委員会、文教消防常任委員会
- 22日 一般会計等決算審査特別委員会
- 28日 一般会計等決算審査特別委員会
- 29日 企業会計決算審査特別委員会

11月

- 2日 議会運営委員会、まちづくりにおける公共施設再整備等に関する特別委員会
- 6日 経済環境常任委員会
- 10日 市民福祉常任委員会
- 12日 企業会計決算審査特別委員会
- 16日 総務常任委員会、文教消防常任委員会
- 17日 議会運営委員会、建設企業常任委員会、防災・安全対策特別委員会
- 20日 ガス事業・発電事業民営化に関する特別委員会
- 24日 議会運営委員会
- 25日 企業会計決算審査特別委員会
- 26日 議会運営委員会、ガス事業・発電事業民営化に関する特別委員会
- 30日 **令和2年度金沢市議会11月緊急議会**
本会議（議案上程・提案理由説明・討論・採決）議会運営委員会、総務常任委員会

12月

- 1日 **金沢市議会12月定例会議会初日**
本会議（議案上程・提案理由説明）、議会広報委員会
- 3日 議会運営委員会
- 8日 議会運営委員会
- 9日 本会議（質疑・一般質問）
- 10日 本会議（質疑・一般質問）
- 11日 本会議（質疑・一般質問）、議会運営委員会
- 14日 各常任委員会、議会運営委員会
- 15日 本会議（議案上程・提案理由説明・討論・採決）、総務常任委員会、市民福祉常任委員会、議会運営委員会
金沢市議会12月定例会議会最終日

新型コロナウイルス感染症に係る差別や偏見等の根絶に関する決議

令和2年12月1日の本会議において、新型コロナウイルス感染症に係る差別や偏見等の根絶に関する決議が全会一致で可決されました。

市民一人一人の思いやりと冷静な行動によって、不当な差別や偏見の根絶を目指しましょう。

新型コロナウイルス感染症に係る差別や偏見等の根絶に関する決議

新型コロナウイルス感染症は、急速な広がりを見せ、国内外を問わず、深刻な問題となっている。本市においても、市民生活や社会・経済活動等に大きな影響が生じており、市民は、先行きが見通せない不安を抱えた生活を余儀なくされている。

そのような中、新型コロナウイルス感染症に関連して、不安から生ずる差別や誹謗中傷が問題になっている。残念ながら、感染者や感染経路を特定しようとする動きや、憶測による誤った情報の拡散、職業差別や偏見、誹謗中傷など、あってはならない事例が見受けられており、これらは人権擁護の観点からも看過できない。

新型コロナウイルス感染症には、誰もが感染する可能性がある。市民一人一人の思いやりと冷静な行動が、市民生活を守ることにつながる。感染者やクラスター発生源等を責めることなく、社会全体として、感染拡大防止に取り組まなければならない。

よって、本市議会は、感染拡大防止に全力を尽くすとともに、人権尊重の意識を共有し、市民と一体となり差別や偏見等の根絶を目指し、取り組むものである。

ここに、決議する。

令和2年12月1日

金沢市議会議長 野 本 正 人

3月定例会議会の日程(予定)

3月1日(月)	本会議（提案理由説明）
9日(火)	本会議（質疑・一般質問）【代表質問】
10日(水)	本会議（質疑・一般質問）
11日(木)	本会議（質疑・一般質問）
12日(金)	委員会審査
15日(月)	本会議（補正関係採決）、委員会審査
17日(水)	常任委員会連合審査会
18日(木)	委員会審査
19日(金)	本会議（委員長報告・討論・採決）

※日程は変更することがあります。

議会広報委員会

【委員長】 高 誠 【副委員長】 稲端 明浩
 【委員】 荒木 博文 喜成 清恵 大桑 初枝
 坂本 泰広 小林 誠